

鉦山町の自然にふれた5日間

～ふおれすと鉦山『GWスペシャルウィーク』～

5月1日(土)から5日(水)までの5日間、ふおれすと鉦山で『GWスペシャルウィーク』が開かれ、多くの親子連れなどでにぎわいました。

この催しは、5月の大型連休に合わせ、市民にさまざまな遊びや自然体験を通して、鉦山町で春のひとつときを過ごしてもらおうと企画されたもので、ふおれすと鉦山が同市民支援組織『モモンガくらぶ』の協力を得て開催したものです。

会場は、草木染めや万華鏡づくり、山菜料理教室、野点など、楽しいコーナーが盛りだくさん。万華鏡づくりでは、参加者は河原で自分で見つけてきた鉦石を砕き、3枚のガラスを張り合わせるなどして一日がかりで万華鏡を完成させました。

家族4人で参加した川村直也君(青葉小学校3年生)は「万華鏡が上手にできて楽しかったです。ゴールデンウィークの思い出ができました」と話していました。

また、笹やタマネギの皮に布を浸してオリジナルのハンカチやのれんなどをつくる草木染めでは、参加者は完成した作品を互いに見せ合いながら、満足そうな笑顔を浮かべていました。



▲万華鏡づくり



▲草木染め



テニスの基礎を学び楽しみます

～初心者テニス教室～

5月7日(金)から、岡志別の森運動公園テニスコートで『初心者テニス教室』(文化・スポーツ振興財団主催)が始まりました。

この教室は、市民にもっとテニスを楽しんでもらおうと、毎年この時期に開かれており、今年は20歳代から60歳代までの男女28人が参加しました。

参加者は、講師を務める登別テニス協会の会員の指導を受けながら、少し緊張した様子でラケットを握り、テニスの基礎から学習。最初はぎこちない感じで、ラケットを振っていましたが、講師のアドバイスでだいに上達し、気持ち良さそうにボールを打ち返していました。

参加した下山裕子さんは「テニスが楽しくなって、友達とテニスができるようになりたいです」と練習に励んでいました。

なお、同教室は6月8日(火)まで毎週火・金曜日に行われています。

受章おめでとうございます

～平成16年春の叙勲、
第2回危険業務従事者叙勲～

平成16年春の叙勲
ぎよくじつ もろ こうしょう
旭日双光章



えん どう みのる
遠藤 実さん (79歳)
登別本町2丁目47-1

昭和58年から平成11年までの4期16年にわたり、登別市議会議員として、議員定数削減や大型店進出の問題解決などに尽力されました。

第2回危険業務従事者叙勲
ずい ぼう たん こうしょう
瑞宝単光章



じょうぼう じ きよし
上坊寺 清さん (61歳)
柏木町3丁目36-109

昭和37年から平成9年までの35年間にわたり、陸上自衛隊幌別駐屯地に勤め、車両整備や火災の予防、消防などに尽力されました。